平成24年11月9日

各 位

上 場 会 社 名　藤倉化成株式会社
代　　表　　者　取締役社長　鷲野　襄治
（コード番号　4620　東証第1部）
問合せ先責任者　取締役管理本部長　下田　善三
TEL　(03) 3436-1101

平成25年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月11日に公表いたしました平成25年3月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異及び平成25年3月期通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成25年3月期第2四半期累計期間連結業績予想値と実績値との差異　（百万円未満四捨五入）
（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	25,100	1,300	1,250	700	21.42
今回実績値（B）	26,547	694	739	525	16.06
増 減 額（B－A）	1,447	△606	△511	△175	
増 減 率 （%）	5.8%	△46.6%	△40.9%	△25.0%	
(ご参考)前期第2四半期実績（平成24年3月期第2四半期）	25,888	1,137	1,120	503	15.38

2. 平成25年3月期通期連結業績予想の修正　（百万円未満四捨五入）
（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	53,000	3,000	2,900	1,700	52.02
今回発表予想（B）	53,000	1,800	1,800	1,100	33.66
増 減 額（B－A）	0	△1,200	△1,100	△600	
増 減 率 （%）	0.0%	△40.0%	△37.9%	△35.3%	
(ご参考)前期実績（平成24年3月期）	51,525	1,851	1,784	993	30.39

3. 平成25年3月期第2四半期累計期間個別業績予想値と実績値との差異　（百万円未満切捨て）
（平成24年4月1日～平成24年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	11,000	700	800	500	15.30
今回実績値（B）	10,907	238	374	254	7.78
増 減 額（B－A）	△93	△462	△426	△246	
増 減 率 （%）	△0.8%	△66.0%	△53.3%	△49.2%	

4. 平成25年3月期通期個別業績予想の修正　（百万円未満切捨て）
（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	23,000	1,780	1,900	1,200	36.72
今回発表予想（B）	22,000	885	1,000	620	18.97
増 減 額（B－A）	△1,000	△895	△900	△580	
増 減 率 （%）	△4.3%	△50.3%	△47.4%	△48.3%	
(ご参考)前期実績（平成24年3月期）	22,468	1,273	1,406	765	23.43

5. 修正の理由

当社グループにおきましては、当第2四半期連結累計期間では、需要の低迷や為替相場の影響などにより、電子材料事業、機能材料事業及び合成樹脂事業で営業損失を計上したことにより、前回予想値を下回りました。

今後の経済見通しは、国内では、東日本大震災の復興需要等を背景に持ち直しの動きが続いていくものと思われますが、中国の経済成長の鈍化による輸出の減少、アジア近隣諸国との外交問題や円相場の高止まりなど、企業の経営環境は非常に厳しい状況で推移していくものと思われます。

このような経営環境の下、当社グループでは、経費削減策やマーケット戦略の見直しなどの経営諸策を実施し、確実な収益の確保に取り組んでまいりますが、当第2四半期連結累計期間実績や今後の受注動向の予測などを考慮し、平成24年5月11日に公表いたしました平成25年3月期通期の業績予想の修正を行いました。

(注)上記の予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであり、今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

以 上